

憲法しんぶん速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

第205号

2008年9月19日

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
HPサイト <http://www.kenpoukaigi.gr.jp/>

Tel 03-3261-9007
Fax 03-3261-5453

憲法を生かす政治への根本的転換を！

関係者によれば自民党の期待に反して総裁選関連番組の視聴率は決して高くないそうです。「衆院選という決勝を前にした身内の準決勝」と言われている総裁選に国民が冷静なのは当然です。留意すべきは、各候補の公約（記事参照）です。海外派兵、改憲の危険が浮きぼりになっています。迎える総選挙は、改憲大連合の芽を摘み取り、改憲派の巻き返しの根を断つ選挙です。いかなる政治構造の下でも、海外派兵を許さず、憲法9条を守るため、国民過半数の支持を得る本格的な取り組みを進展させ、攻勢的に選挙をたたかきましょう。

■ 麻生太郎 ■

【緊急課題】3、テロとのたたかい。逃げません。逃げるという選択はあり得ません。【基本政策】5、日米同盟を強化しアジアの安定を求めます。

■ 石原伸晃 ■

7、日米同盟と国連中心主義の下、アジア重視の外交を積極的に展開します。国際社会と協力してテロとの戦いを続行します。

■ 石破茂 ■

5、(1) インド洋派遣を継続し、現行PKO法・特措法に代わる自衛隊派遣のための「一般法」を制定する。憲法改正、安全保障基本法制定を果敢に実行するため、国民の幅広い理解を求める。

■ 小池百合子 ■

5、アフガニスタンなどにおけるテロとの戦いは国際社会の共同の戦いです。

良・良・代表選に見る海外派兵、改憲の危険

日本だけが離脱するわけにはいきません。給油活動からの離脱は長期的な日本の国益を損ねる行為です。インド洋上での給油活動を継続します。6、憲法改正と道州制導入に伴い、国会議員は現行722人から最低500人以下とします。その際、衆議院と参議院を合併し一院制とすることを目指します。

■ 与謝野馨 ■

5、新時代における日米関係の強化。①インド洋における給油協力など必要な国際貢献の着実な実行。

▼ 民主党・小沢代表の代表選公約 ▼

「新しい政権の基本政策案」

9、主体的な外交①強固で対等な日米関係を築くとともに、アジア諸国と信頼関係を構築②国連の平和活動に積極的に参加すると同時に、国連改革を推進。

第170臨時国会 9・24院内集会

日時：15:30 ~ 衆議院第2議員会館第1会議室

主催：2008年5・3集会実行委員会